



情報ステーション

しろやま



成人式おめでとう

私たちの成人式

私は、今回の成人式を迎えるにあたり、人並み以上に気合いが入っていました。成人式実施のため、私が信頼する友人たちが協力してくれ、会議をスムーズに進めることができました。会議自体はとても楽しく行うことができました。

成人式前日は、緊張のあまりほとんど眠ることができずでしたが、懐かしい友人や先生方がたくさん来ていて、緊張も忘れてしまいました。

中学校の時とあまり変わらない人、変わりすぎて誰だかわからなかった人、少し大人になりすぎている人。みんなの変化に驚き、そしてここで会えたことに嬉しくなりました。先生方は変わらず、おもしろい人たちでよかった!!式はトラブルもなく、みんな笑顔で終えることができました。

私たちの成人式のために協力していただいた地域の方々、地区市民センターの皆様、コンセーレ様、本当に感謝しています。この成人式は、私たち新成人一同にとって、一生の宝物です。

平成24年新成人代表 中山 絢登



新成人代表 あいさつ



城山中学校卒業生 1組 成人式



城山中学校卒業生 2組 成人式



城山中学校卒業生 3組 成人式



城山中学校卒業生 4組 成人式

平成24年

城山地区コミュニティ協議会 新年会

昨年は東日本大震災で、一年が瞬く間に過ぎてしまいました。日本における「想定外」の大きな津波と地震による災害に、世界各国、日本各地から物心両面に及ぶ援助の手が差しのべられ、災害被害者の方々には「明日への生きる希望」として最大限の支援になったものと思われま

す。今年も1月21日(土)、城山地区コミュニティ協議会新年会がレストラン盤石で実施されました。住みよい、連帯感にあふれた、活力あるまちづくりを目指して、多くの地域住民の手による多気山頂上付近における植栽活動、地域高齢者の方への「安心ネットワークシステム」、古賀志孝子号の本格運行など地域住民の活発な活動が、会長より紹介されました。来賓の皆様の挨拶では、「さらなる地域住民の力を結集し、地域のつながり「絆」を大切にしながら、城山地区コミュニティ協議会の発展を祈念します。」と結ばれました。



▲挨拶する野崎会長

城山地区コミュニティ協議会事務局長 枝 俊男

防災訓練を実施して

当初計画した訓練は気象状況により、1月22日(日)、地区市民センターで内容を一部変更し、中央小学校区内11自治会を中心に実施しました。東日本大震災の影響もあり、皆様の防災に対する関心の高まりを感じとることができました。

この度の大震災での津波の大きさや放射性物質のひろがりの深刻な現状を受け、「天災地変は人智の予想を超えるもの」と改めて認識されたのではないのでしょうか。そこで、防災の原点は、減災にあることを踏まえ、「自分の命は自分で守る。」「自分の地域は自分たちで守る。」ということを肝に銘じ、単位自治会での防災活動を活発にしていきたいと考えています。

その内容は自治会で相違はあるでしょうが、例えば、①避難ルート・場所(用意しておくものなど)②点検(危険箇所、機材・用具など)③連絡体制の整備などです。

住んでよかった城山のまちづくりのため、防災活動にお互いさらに留意していきたいものです。

城山地区連合自治会防災会会長 池田 正之



▲緊急時の心臓蘇生法を訓練しました



▲災害時の安全なはしごの使い方



▲災害時の担架の組立てかた

第3回 東西アグリサミットを開催



▲ 宇都宮市刑部経済部長による講話

2月19日(日)、清原地区・城山地区の農業者による第3回目となる東西アグリサミットが開催されました。

清原地区からは、震災時における電力供給ストップに対し、地区内の異業種の方たちや城山地区からも発電機が貸し出され、地域のネットワークがハウス栽培トマト農家の危機を救った事例、城山地区からは、町づくり懇談会で提案された農産加工所が、実際、城山農産加工会として発足・実現し、現在に至るまでの取り組みなどが発表されました。

また、『宇都宮「食の街道」づくりについて』の市の取組を宇都宮市刑部経済部長にご講話いただきました。それぞれの地域での取組みや課題をもとに情報交換を行い、大変有意義な会となりました。

城山健康まつり

毎年、恒例となった「城山健康まつり」も第8回を迎え、1月28日(土)に催されました。顔なじみとなった運動指導員の松本さんをお願いし、バランスボールとセラバンドのご指導をしていただきました。音楽に合わせて、手・足など体中を動かし、心地よい汗を流しました。また、参加者の皆さんには、塗りはしでの「豆つかみ」、ストローでの「えびせん移し」等、指の動き、肺活量の訓練とともに、普段口にしていない食品や飲み物の「カロリー当て」「糖分当て」など、いろいろなことに挑戦していただき、これからの生活に役立てていただけたのではと思います。

もう少したくさんの人に参加してもらえたらと、ちょっと残念に思います。老人会の会長さんなどがお声をかけてくださったのですが、他の行事などもあって、決して大勢とは言えない結果に終わりました。来年への課題と思い、食生活改善推進員、健康づくり会員ともに精進してまいります。これからもどうぞ宜しくお願いします。

城山地区健康づくり推進員会会長 細谷 タミ子



▲ 胸と腕の筋肉のエクササイズ



▲ バランスボールでエクササイズ

「宇都宮市観光振興促進事業補助金」をご利用ください。

宇都宮市では、体験型観光の推進のため、まちかど観光体験館及びその他の観光施設を整備して、運営・経営しようとする個人・企業・団体等を対象に、整備に係る費用の一部助成を行っております。(相談・受付は随時)

	まちかど観光体験館整備事業	観光施設整備事業
対象者	製品の製作工房等を一般に公開し、各種体験事業を提供する者	土産品販売店又は飲食店を新規出店しようとする者
エリア	中心市街地活性化基本計画に規定する区域 大谷観光推進基本計画に規定する大谷・多気・古賀志エリア	大谷観光推進基本計画に規定する大谷・多気・古賀志エリア
補助内容	施設の内装改造工事、備品購入、装飾品等購入に係る経費の1/3以内(最大200万円)	施設の内装改造工事の1/3以内(最大80万円) おもてなしコーナーの備品等購入に係る経費の1/3以内(最大50万円)

お問合せ先 宇都宮市経済部観光交流課観光グループ 電話:028-632-2436 FAX:028-632-5420

山城としての多氣山(最終回)

戦国時代の半ばに、有名な「桶狭間の戦い(1560—永禄3年)」があります。今川義元の陣地に織田信長が奇襲攻撃をかけて、義元的首をとり、これで今川勢は全滅となりました。これから30年後、秀吉が全国平定をします。

さて、多氣城の戦いは、守備専門だったのでしょうか。いろいろな文献によりますと、攻められた時は、じっと我慢の子で、相手が攻め登ってくるのを待つという戦法でした。攻められれば攻め返す—を五年ほどくりかえしたのです。宇都宮勢と小田原の尖兵が、多氣山で攻防を続けている間に、秀吉の本隊は包囲戦の最後の仕上げをしていました。1590—天正18年の3月から開始した小田原攻めは7月5日には北条氏直(1562—91.12)が降伏し後北条氏は事実上滅亡しました。

小田原の北条氏は、小田原周辺から次々と領地を拡大してきました。領地を拡大すれば、領民=百姓が増えます。支配地の外で仲間に入らない[宇都宮勢]と戦う反面、いつの間にか、百姓連中は、われわれが耕作放棄をすると、殿様=領主が困る立場になるということを知りました。これを利用して、毎年、年貢の減免闘争を仕掛けてきます。支配する村々のすべてが、日付や理由の違いはあっても、「この要求を聞き届けてくれないければ、春ならば、作付けをしません、秋ならば、収穫をしません、村全体で「逃散(ちょうさん)」します。」と詫言(訴状)を提出してくるのが、年中行事になっていました。首謀者を打ち首にすることは殆どなく、すべてについて、百姓側の要求を呑む回答書を発行しています。このような[内憂外患]の処理をしながら戦っていた、戦国大名のひとりが北条氏でした。

これに対し、「新宇都宮城」に籠城して、持久戦の戦法をとって豊臣秀吉軍の勝利するまでを、待っていた[宇都宮国綱]の粘り勝ちとなりました。※平城の宇都宮城は「新・宇都宮城」に移転した直後に、小田原北条勢に攻められ、城下町とお城は全焼します。山城としての多氣城は五度ほど攻撃されましたが、一回も負けたことがないのです。

◇昨年12月に多氣山・御殿平頂上周辺の伐採と植栽が実施され、周辺からの展望が良くなりました。七曲り坂からのハイキングコースを30分ほど登ると、戦国時代の土塁あとが完全に残されています。是非挑戦してみられることをお勧めします。—〈終〉—

宇都宮市文化財解説・観光ガイド 永森 庄仁

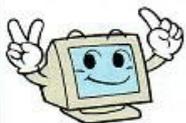
編集後記

現在の広報部が、正式な組織名を得る前からの仲間であるKさんが、昨年12月、突然病により亡くなりました。パソコンの技術も高く、文章を書いても上手、編集能力も高かった。人柄も良く、9年間一緒に活動したすばらしいリーダーでし

た。広報部員一同、戦力損失と突然の死に大きなショックを受けました。ご冥福をお祈りすると共に、彼の意志を継いで、今後とも地域活動の一環として活動する事を広報部一同誓いたいと思います。

広報部一同

城山地区ホームページが楽しい!



「情報ステーションしろやま」の創刊号(1号)から最新号までを収録しております。是非ご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www2.ucatv.ne.jp/~shiro333/>

城山地区の人口(平成24年2月末日現在)

- 総世帯数 9,198世帯 ●総人口 23,286人
- 男: 11,483人 女: 11,803人

編集・発行

城山地区コミュニティ協議会



〒321-0345 宇都宮市大谷町1059番地5
宇都宮市城山地区市民センター内
TEL 028-652-4794 FAX 028-652-5570